



梅津義政 <y.umetu@gmail.com>

関山街道フォーラム ～メルマガ Vol.5～

1 件のメッセージ

Shinya Nakano <s_nakano@nkconsul.co.jp>
To: "Undisclosed-Recipient;"@beat-fx.com

2013年1月21日 20:54

関山街道フォーラム ～メルマガ Vol.5～
(配信日:平成25年1月22日)

関山街道フォーラム協議会
関係各位

《みやぎ街道交流会経由で》
宮城資料ネットからニュース183号ほか、シンポジウム2件のお知らせがありましたので
送付いたします。

なお 問い合わせは直接主催側をお願いいたします
「ふくしま再生と歴史・文化遺産」は申し込みが必要です。

宮城資料ネット・ニュース 183号(2012年1月15日)
2012年12月の活動

内容は添付ファイル<netnews183.pdf>をご覧ください

シンポジウム「ふくしま再生と歴史・文化遺産」

日時 2013年2月3日(日)13時～18時
会場 福島県文化センター 2階会議室(福島市春日町5-54)
入場 無料 定員120名(当日先着順)
基調講演 五味文彦氏(東京大学名誉教授・放送大学教授)
シンポジウム第Ⅰ部「原発事故警戒区域の文化財保全」
・双葉町:吉野 高光(双葉町教育委員会生涯学習課)
・大熊町:中野 幸大(大熊町教育委員会教育総務課)
・富岡町:三瓶 秀文(富岡町役場生活支援課)
シンポジウム第Ⅱ部「福島県の歴史・文化遺産の今、そして未来」
・計画的避難区域における文化遺産の保護 ～復活した飯舘村文化祭が語る
もの～
本間 宏(財団法人福島県文化振興財団歴史資料課)
・奉納絵馬の救出と地域の活動 ～須賀川市朝日稲荷神社の事例～
内山 大介(福島県立博物館)
・福島大学による歴史資料保全活動と地域連携
阿部 浩一(福島大学行政政策学類)
ディスカッションと提言
司会:菊地 芳朗(福島大学行政政策学類)

主催:福島大学うつしまふくしま未来支援センター
共催:ふくしま歴史資料保存ネットワーク
後援:福島県教育委員会、(財)福島県文化振興財団、福島県史学会、東北大学
災害科学国際研究所、福島民報社、福島民友新聞社

詳細は<H250203ふくしまシンポ.pdf>のチラシをご覧ください

東北大学東北アジア研究センターシンポジウム
「民俗芸能と祭礼からみた地域復興
—東日本大震災にともなう被災した無形の民俗文化調査から」

日時:2013年2月23日(土)13:00～18:00 入場無料 参加自由
場所:東北大学片平さくらホール2階 仙台市青葉区片平2-1-1
共催:東北学院大学、東北大学大学院文学研究科
後援:読売新聞社、河北新報社

1部「無形」文化財の被災とその復興:調査事業報告

1. 趣旨説明と調査事業報告 高倉浩樹(東北大学)

2. 報告

人類学の立場から 岡田浩樹(神戸大学)

宗教学の立場から 木村敏明(東北大学)

民俗学の立場から 菊地 暁(京都大学)

学生の立場から 沼田 愛(東北学院大学)

行政の立場から 小谷竜介(宮城県)

2部/無形民俗文化財と地域社会復興をめぐるパネル討論
司会 政岡伸洋(東北学院大学)
コメント 菊池健策(文化庁)、齋藤三郎(宮城県山元町教育委員会)、沼倉雅毅
(牡鹿・白山神社笛担当)


詳細は<H250223東北大.pdf>のチラシをご覧ください

☆-----☆
<メルマガ事務局(広報・編集部会)からのお知らせとお願い>

・本メールマガジンへのご意見、情報提供等や
・本メールの配信先の追加・変更、配信停止を希望の方は
お手数ですが、メルマガ事務局(又は広瀬市民センター)までご連絡をいただきますようお願いいたします。
☆-----☆

添付ファイル 3 件

 netnews183.pdf
520K

 H250203ふくしまシンポ.pdf
2768K

 H250223東北大.pdf
1660K